

TCE (Total Control of the Epidemic)

ープロジェクト詳細ー

開発インストラクターとなるみなさんへ

この「プロジェクト詳細」では、まず最初に、世界に広がる HIV に対して、TCE がどのように取り組んでいるかという一般的な内容を紹介します。

次に、TCE プロジェクトの概要や組織構造を説明し、仕事内容の具体例を挙げていきます。活動は全ての地域で「TCE マニュアル」に従い実行されていますが、いくつかの地域では協力者の同意の下、特別な目標を設けて活動を行っています。しかし、派遣国やパートナーの必要に応じては、いくつか特別な場合もあります。

DI（開発インストラクター-Development Instructor の略称。ボランティア。プログラムに参加した学生のこと）がこのプロジェクトで活動する際、TCE が実行されている村や町に住む全ての人々と働くことになります。

1～5 の地域から構成され、1 つの地域には 10 万人の人々が生活しています。DI は、全国に広がる TCE のコープスと呼ばれる部門（組織上最上位の部門）の指揮官や、パートナーシップ（資金調達）オフィスなどの指導者と働くことになります。また、DI はプロジェクト開始から 1 年目、2 年目、もしくは 3 年目の部門で働くことになります。



○1年目の活動内容

1年目は、『始まり』の1年で、現地の関係当局に TCE のことを十分に伝え、支援のお願いを確実にを行います。主な目的は、感染症に関する知識を高め、コミュニティの支持を得ることです。また、フィールド・オフィサーの制服といった備品も調達しなければいけません。

○2年目の活動内容

2年目は『コントロール』のときです。コミュニティで行った HIV/AIDS 教育に関して、住民 1 人 1 人が生活する上での注意点をどれ程理解できているかといった評価と測定を主に行います。

○3年目の活動内容

3年目は『まとめ』のときです。全てをコントロールすること、感染症対応に関する住民の自立に重点を置きます。

I. はじめに

エイズは、人々の生活に大きな打撃を与えています。

UNAIDS (国連合同エイズ計画) は、今日までに、世界中で約 4,000 万のエイズを発症していない、HIV ウイルス感染者が生活していると報告しています。この HIV ウイルス感染者のうちの多くが、HIV 感染に気づかずにパートナーに感染を広げてしまっています。

エイズが世界ではじめて確認されて以来、すでに 2,500 万以上の世界中の人々がエイズで亡くなりました。現在、エイズはマラリアと結核とともに、世界の 3 大感染症のうちの 1 つとして数えられる脅威的な感染症とされています。また、世界で約 1,500 万のエイズ孤児をうみだしています。



このようにエイズをとりまく状況は深刻ですが、良い兆しもあります。いくつか国では HIV 感染者の数に減少傾向があり、国連によるとケニア、ウガンダ、ジンバブエのアフリカ 3 国では、国内の成人者における HIV 感染者数が減少しているとのことです。例えば、ジンバブエでは、この 10 年の間に HIV 感染者数を減らしており、2001 年の 26.5%、2003 年の 18.1%から現在は 15.6%となっています。このことは、人々の協力により、HIV 感染や流行の状況を改善できる可能性があることを証明しています。

最初の TCE は、2000 年にモザンビークのビンドゥーラ地域で開始され、それ以降、活動対象はアフリカとアジアの 750 万人に及んでいます。

TCE はアフリカでは、アンゴラ/ボツワナ/マラウイ/モザンビーク/ナミビア/南アフリカ/ジンバブエで行われ、アジアではインドと中国で行われています。

Humana People to People (以下 Humana) は、「人は自らの力でのみ、エイズという感染症の脅威から解放される」ということに気づき、TCE プロジェクトを開始しました。

このプロジェクトは、TCE の指導力と活動地域の人々の全員が一緒になって、全力で前向きに取り組むものでなければいけません。



1. TCE の組織構成

TCE の地域は、地理上で 1 つの地域を 10 万人として区切っています。50 名の地元住民をフィールド・オフィサーとして雇用し、各人が TCE 活動地域の中から 2,000 人を担当します。フィールド・オフィサーは 3 年間、毎日歩いて家庭を訪問し、話をして人々を動員します。部隊の司令官は、50 あるオフィスを指導するフィールド・オフィサーの日々の業務を監視します。

この部隊にはパトロール部隊があり、各フィールド・オフィサーには、パトロール・リーダーがいます。

また、「トループ」と呼ばれる部隊があり、この部隊は、5 つの部隊で 1 つの TCE ディビジョン（部門）を構成しています。ディビジョンには 1 人のリーダーと 2 人の副リーダーがいます。各ディビジョンは 50 万の住民人を担当し、少なくとも 6 つの「スペシャル・フォース」がこのリーダーの下で働きます。

次に、「コープス」と呼ばれる部隊があり、25 のトループとでコープスが構成されています。トループはコープスのリーダー 1 名と副リーダー 2 名によって指示を受け、コープスは全人員の 2,500 万を対象にします。

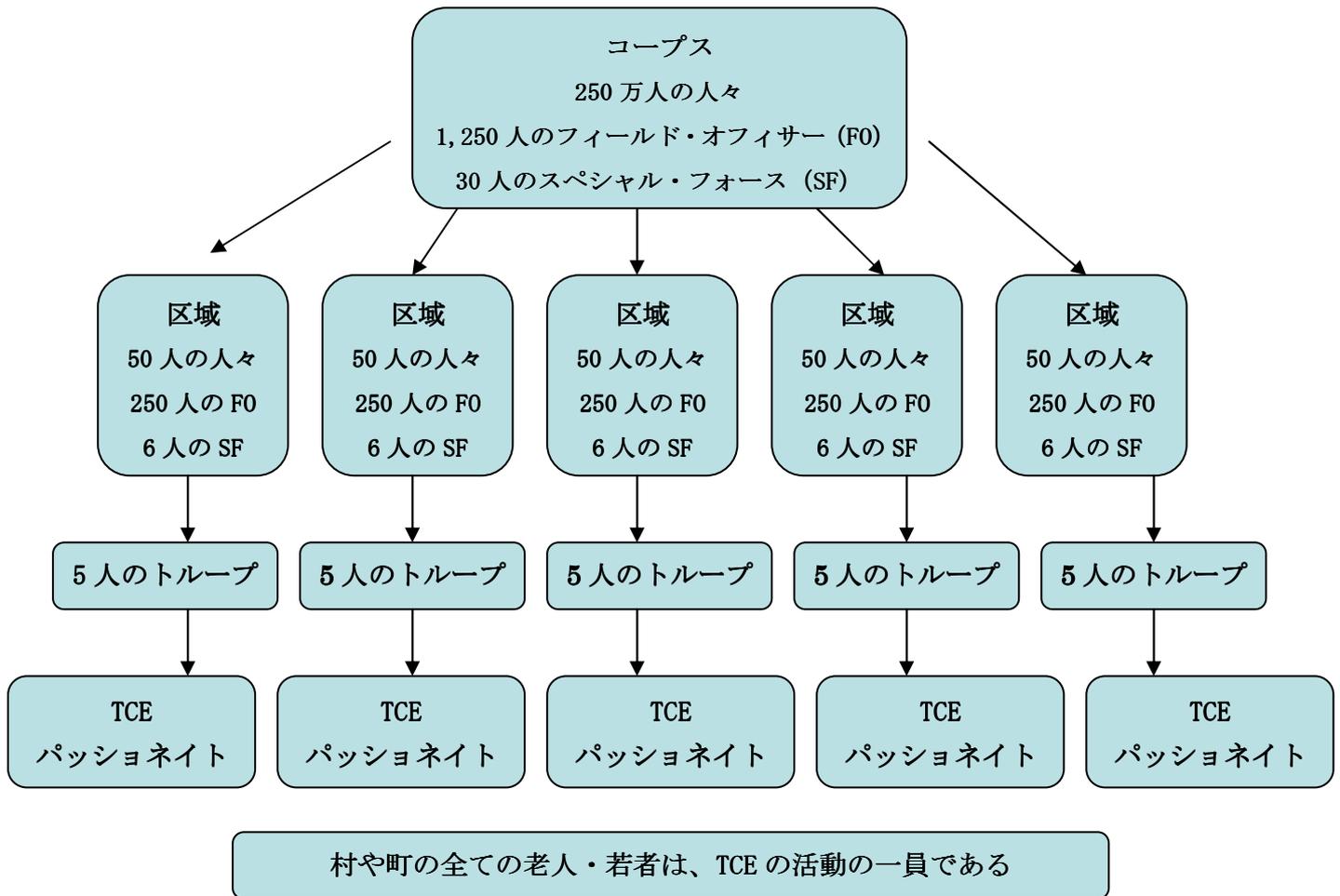
TCE は人々の心に訴えかける活動です。人々を自宅にてカウンセリングし、性生活におけるリスクを負う行動を改善させます。また、TCE は HIV の状況を理解してもらい、判断力を身につけるように人々を動員します。同時に、無料でカウンセリングや検査、抗レトロウイルス薬 (ARV) の配布や説明を行い、性行動により感染する病気や、感染後の前向きな生活、基本的な家庭での静養方法などの支援を提供します。TCE 活動に関わるたくさんの人々から次の人々へと広がる「人の繋がり」が TCE の強みであり、HIV/AIDS と闘う世界的な運動の 1 つとなるのです。

TCE は 3 年プログラムで構成され、活動の 3 年間、1 つの地域 (10 万人) で村や町で日々活動し、人から人へと効果を発揮しています。経験を積んだ Humana の指導の下に、50 人のフィールド・オフィサーを 1 つの地域に雇用します。



明確な構造と目標はこの TCE フィールド・オフィサーにより設定され、感染症を防ぐ達成に力を発揮してきました。これは感染症との闘いであり、他に回避方法はありません。これは、人々に闘おうという気を起こさせるという大変な仕事です。多くの人が TCE の活動の知らせを受け、動員されて組織化されます。また、政府、企業や他の組織との協力も踏まえて、感染症を防ぐための活動を行います。

TCE 組織構造の図



スペシャル・フォース (特別部隊)

スペシャル・フォースは、監督し、TCE プログラムの統括を管理部と一緒にを行います。また、ディビジョン・コマンダー (区域のリーダー) の活動に参加して指揮を取ることと、トループのミーティングに出席します。TCE プログラムの基準に沿ったスムーズな統制を行うために、このスペシャル・フォースから管理と計画の指示を受けます。

スペシャル・フォースの 3 部構成 ;

1. 活動の実行
2. 区域の管理
3. コープスのオフィスの経済面の管理と技術面の支援

パッシュョネイト

パッシュョネイトとは、英語で「情熱的な」という意味を持ちます。TCE の活動では、ボランティア・ワーカーのことを意味します。パッシュョネイト達は、フィールド・オフィサーの指示の下で人々を動員し、トレーニングを行い、地域内を活気づけてくれます。また、ホストとなって大豆レスト

ランを運営したり、孤児の面倒をみたり、エイズなどの病気にかかった人々の看病や、菜園作り、菜園での作業を行ったり、キャンペーンに参加したりします。TCE が 3 年の活動を終えたとき、活動の継続はパッションネイト達に引き継がれます。

TCE ミーティング

全ての組織における通常ミーティングは、TCE の中心となっています。この会議では、経験から学んだものを共有し、問題点について話し合い、弱点を確認して解決策を得ます。新しい方向性、戦略や目標が設定され、計画が作られて実行されます。特にトループ・ミーティングは、フィールド・オフィサーのトレーニングのためにも重要とされています。



10名のフィールド・オフィサーは、パトロール・リーダーによって隔週ごとに召集されます。パトロール・ミーティングは、フィールド・オフィサーが翌週の管理、計画、戦略を立てるために開かれます。

トループ・ミーティングは、経済状況によって異なりますが、毎週、もしくは隔週ごとに開かれます。このミーティングでフィールド・オフィサーは、主に12の主要となる目標、達成度などに関する統計について話合ったり、経験を共有したり、HIV/AIDSに関わる様々な問題についてのゲストを呼び、プレゼンテーションを聞いたりします。トループ・コマンダーとスペシャル・フォースがミーティングを進行し、フィールド・オフィサーが抱える問題解決の手助けをします。



ディビジョンのコマンダー・ミーティングと、コミュニケーション・センター・ミーティングは毎週開かれ、ディビジョン・コマンダーと副コマンダー、スペシャル・フォース、トループ・コマンダーは、1週間の計画や達成度に関して話し合いを行います。

また、ディビジョン評議会が毎月開かれ、「ナショナル・レベル」と「ローカル・レベル」で月に1回、交互に会議が開かれます。

ナショナル・レベルとは、国中のディビジョン・コマンダーの集まりのことです。ローカル・レベルとは、同じコープスに属するディビジョン・コマンダーが自分達の町で集まることを意味します。ミーティングでは計画を立てたり、戦略を練ったりします。

II. 開発インストラクターの役割と仕事

DI は TCE のスペシャル・フォースで働くことになり、人々を動員してトレーニングや指導を行い、監視を行い、計画を立てて実行することになります。また、パッションネイト達を指導する立場になります。

第一線で働く

TCE のスペシャル・フォースで働く DI は、コープスやディビジョンの指導者の一員として活動します。多くの人々と会い、彼らの人生に変化をもたらすためにも、指導者の立場は重要となります。TCE はエイズと闘い、真実から目を反らすことはありません。TCE は全ての人々を HIV/AIDS に関連するキャンペーンへと導きます。教授法、説明、指導は新しい指導者の手法で行われ、流行を防ぎ、地域と部隊を動かして行くことになります。

協働とその結束

リーダーと一緒に組織一丸となって、直面した問題を解決していきます。チームへの貢献や、チームワークとは何かをフィールド・オフィサーたちに教えます。TCE はコミュニティ内の考え方を変えたり、ヘルスケア・サービスの奨励などを行います。指導者は熱意を持ち、エイズ問題に真剣に取り組んでいます。

目標に向かって

TCE の目標は、エイズの流行を防ぐことです。計画は戦略が練られ、体系的に進められます。DI は計画を立てるのに協力し、目標達成のためにまとめあげていきます。DI が目標を考案することで、フィールド・オフィサーが自信をもって素早く活動できるようになります。DI は TCE プログラムの実現と活性化のために、何ができるかを話し合う環境を整える立場にあります。

監視と評価

監視は、プロジェクト全体の質を上げるために常に必要とされます。また、仕事の質とデータの改善は、フィールド・オフィサーをサポートするうえで大切になります。フィールド・オフィサーが十分な知識を備えて、注意しながら人々の指導を行うことで、彼らを HIV/AIDS から解放できるのです。DI は HIV や生活に関する決意を固めるための情報、人々の動員の仕方、カウンセリングの方法、教え方の質を向上させることになります。また、データを集めて分析し、その結果を人々が理解できるよう分かりやすく説明します。

動員と変化

スペシャル・フォースの仕事として、DI はフィールド・オフィサーに対し、数えきれないほどの論議やワークセッション、TCE を達成した人々の数を増やし、進歩を早めるための「アクション」を起こすことになります。ここでいう「TCE 達成者」とは、HIV/AIDS の蔓延を止めさせるための予防策を貫き通す人のことを指します。TCE の目的は、地域内の全ての人を動員し、HIV/AIDS の蔓延を止めるための活動を行うことです。スペシャル・フォースで活動する DI の仕事として、現場の人々を動員して導き、活動を行うことでフィールド・オフィサーをサポートすることです。

Ⅲ. TCE の専門化

スペシャル・フォースで働く DI として、担当地域が割り当てられます。この地域は、「監視と評価」の課題範囲でもあります。専門地域ごとに、いくつかの活動を担当します。

1. 現場と地域
2. フィールド・オフィサーへの教育
3. 活動への熱意
4. 人から人への繋がり

専門地域に関する詳細は下記のとおりです。

1. フィールドとエリア

1) 集計と分析

DI は、結果の集計を行います。TCE の主な 12 のデータが週ごとに回収されるので、これを分析して統計を出し、ディビジョン・コマンダーに提案をして、今後に行う活動に関してセンター・ミーティングで議論を行います。DI は正確なデータを収集し、素早く結果を出せるように、フィールド・オフィサーをトレーニングします。

2) 確保と方法の向上

新しい方法は、いつも状況に適合したものであり、以前よりも改良されたものである必要があります。DI はこれを確保するものとし、方法や手法の向上に関して担当します。

3) パトロール活動の書類作成

パトロール活動は、基本的に月に 1 回報告されます。現場内の概要、改善点、達成度が「パトロール・ファイル」に記録されます。

DI はパトロールを行う人々に対して、パトロールの目標を設定し、提示することで活気づけを行います。DI は、フィールド・オフィサーに、パトロール活動の書類記入を教えます。記入内容は TCE の情報、寄付者に関するレポートなどになります。



4) 監視

監視は能率的にまとめられなければなりません。通常の検査、抜き打ち検査の結果は、ディビジョン・コマンダーの研究のために集められます。DI は監視の計画と実行を行い、フィールド・オフィサーに意見を言います。

2. フィールド・オフィサーの教育

1) 正規教育

DI は「カウンセラーとしてのフィールド・オフィサー」、「教育者としてのフィールド・オ



フィサー」というマニュアルに従い、フィールド・オフィサーの課題を確認していきます。そして、フィールド・オフィサーが課題を行ったり、修正を行ったりするためのヒントを与えます。さらに、DI はフィールド・オフィサーの最終試験も実行します。

2) フィールド・オフィサーのスキル・トレーニング

DI はフィールド・オフィサーに対して、マネージメントやリーダーシップ能力をトレーニングします。その中でも、「マネージメント」がトレーニングの最優先課題とされています。少なくとも、50 以上のトレーニング方法がありますが、フィールド・オフィサーにミーティングの進行役をまかせ、実行させるなどがあります。たくさんのパッションネイト達を導くフィールド・オフィサーにトレーニングを行うのは、TCE の重要な要素です。

3) フィールド・オフィサーのコミュニケーション・スキル

DI はフィールド・オフィサーをコミュニケーションの専門家としてトレーニングします。コミュニケーション・トレーニングでは、初めての訪問までにフィールド・オフィサーは HIV/AIDS に関する全ての知識を覚え、訪問先の人々に明確に知識を伝えなければなりません。DI はフィールド・オフィサーが伝えるべき内容をきちんと理解した上で、気持ちを込めて人々と話をできるか確かめておかなければなりません。また、フィールド・オフィサーが地域の人々に対して授業が行えるよう、トループ・ミーティングでトレーニングしなければなりません。フィールド・オフィサーはどのようにスピーチをするかということだけではなく、地域の人々がすでにどこまでの知識を持っているかを把握しなければなりません。

4) コース（プレゼンテーションの実行）

DI はトループ・ミーティングや、パトロール・ミーティングなどでコースを準備して実行します。コース内容は、カウンセラーとフィールド・オフィサー業務に関する様々なものになります。また、内容に合わせてゲストを招き、プレゼンテーションを行うこともあります。

5) TCE パッションネイトのトレーニング

ここでの仕事は、パッションネイト達に対して、計画の立て方、広報の仕方、コースの行い方を指導し、フィールド・オフィサーをサポートすることです。DI は TRIOS（HIV 感染者のクラブ）のためのワークショップを開くため資金調達を行います。TRIOS には、3 つのサポートグループがあり、HIV 感染者に抗レトロウイルス薬を配布します。TRIOS は 1 グループがフィールド・オフィサー、HIV 感染者、コミュニティーのボランティアの 3 名で構成され、感染者が抗レトロウイルス剤を正しい量、時間を守って服用できるよう確実に指導します。



3. 活動への熱意



1) パッショネイト

フィールド・オフィサーはパッショネイトを採用し、サポートし、活動を行えるようトレーニングします。DI は、この役目を担うフィールド・オフィサーのサポートをします。例を挙げると、レッスンの準備や実施、学校内にクラブを作るなどです。

2) 社会的弱者

孤児を見つけて登録を行い、子ども達が社会福祉を受けられるように活動するフィールド・オフィサーやパッショネイト達のサポートも必要になります。さらに、DI は全てのボランティア・ワーカー達に情報が届くように、キャンペーン、プログラム、ワークショップなどを実施します。

3) 図書館

DI は、フィールド・オフィサーが、コミュニティーに小規模の図書館を設置できるようサポートします。

4) 収入創出活動

収入創出活動の計画、実行をフィールド・オフィサー、パッショネイトと一緒に行います。DI はフィールド・オフィサーが、コミュニティーの人々と一緒に菜園を作ることもサポートします。菜園を作ることは、コミュニティー内の病気を患う人々や孤児達の栄養状態の向上にもつながります。

5) TRIOS と感染後の前向きな生き方

DI はコミュニティーに対して、TRIOS とは何か、そして感染後の前向きな生き方についてコースを計画し、実際にトレーニングを行います。そしてフィールド・オフィサーとパッショネイトが TRIOS を開始して実行するのをサポートし、活動継続のために資金を調達します。

6) TCE アクション

DI はフィールド・オフィサーが行う下記のような活動の計画と実行をサポートします。

- ① PES キャンペーン（生活向上を試みる運動）、HIV テストキャンペーン、コンドームキャンペーン
- ② 結核、マラリア、衛生管理、など、その他 10 項目に関するキャンペーン
- ③ オープン・サンデー、集会、トークショー、イベント



7) 書類作成

DI はパッションネイトの意見を聴き、書類を作成するフィールド・オフィサーをサポートして、ニュースレターの作成、ラジオ出演、寄付者に対するレポート作成を行います。

4. 人と人との繋がり

1) 広報活動

フィールド・オフィサーが地域の指導者や教会、その他の組織の責任者に会い、TCE 活動への協力を呼びかけられるようサポートします。DI は連携がうまく取れるよう、保健衛生機関をつくらなければいけません。

2) メディアの動員

DI はラジオやテレビ番組に出演し、感染症に対する意識向上に努めます。

3) ニュースレター発行

TCE の HIV/AIDS の活動について、週間／月間／季刊でニュースレターを発行します。このニュースレターは、感染症に関する情報を広めて、人々を動員するための有効な手段となります。



4) レポートと書類作成

DI はディビジョン・コマンダーがレポートを作成し、地域の協力者達に配布するのをサポートします。

情報は書類上のものとデータベースの両方があり、TCE の活動や成果が書かれます。



5) 開発におけるパートナーシップ

DI は協力者に会い、作成した書類を配布したり、活動に必要な予算を確認したりします。また、フィールド・オフィサーと一緒にキャンペーンを行い、孤児やパッションネイト達のために資金調達を行います。



6) ワークショップと展示会

その国の新聞や雑誌に目を通し、TCE が展示やプレゼンテーションをできるような会議やワークショップが開かれぬか確認を行います。また、地域や国際的な新聞などに、TCE の活動に関する記事を書くなどして、知識を広めるよう努めます。

IV. どうすれば役に立つことができるか

DRH スクールでプログラムを行い、DI として TCE で活動するには、DRH スクールに滞在中に、主に下記のような準備が必要です。

1. フィールド・オフィサーのマニュアルを一読し、役割をしっかりと把握する必要があります。学校周辺のコミュニティで「フィールド・オフィサー」となり、住民に HIV/ADIS について予防法など話してみるのも良いでしょう。一軒一軒、家を回る「ドア・トゥー・ドア・キャンペーン」で、人々を動員するには、どのようなスキルが必要か学ぶことができます。
2. スペシャル・フォースの現場マニュアルを読んで実践しましょう。
3. カウンセラーとして自身をトレーニングしてみる。TCE のマニュアルに従い、20 人以上のカウンセリングを行うことができます。
4. HIV/AIDS に関して、人々に対してどれだけ率直で明確に説明することができるか、そのトレーニングを行ってみましょう。
5. うまく人々を動かしてパッションネイト達の活動に参加を促し、資金を集めるなどしてボランティア達をサポートできるようになりましょう。
6. 免疫システムと HIV について勉強して、プレゼンテーションを行いましょ。プレゼンテーションなどを何回も行い、人前でうまく説明できるまで何度も練習しましょう。
7. もしポルトガル語圏の国へ派遣される場合、言語力が重要になります。日常生活を送るのに支障のないレベルに到達するようにしましょう。また、必要な語彙を集め、オリジナルの辞書を作るのも良いでしょう。
8. 自分の管理能力、統率力、問題解決に必要な能力を様々な状況で発揮できるよう、トレーニングを行いましょ。
9. TCE で活動する準備として、長時間の徒歩や自転車での移動に備え体力を鍛えましょ。
10. 健康管理に気をつけ、良い仕事を行えるようにましょ。



V. プロジェクト期間に関して

プロジェクト期間は25週あり、各週の詳細は下記に示します。

ピリオド1：最初の6週間

プロジェクトの一員となり、人々に紹介されて与えられたポジションで仕事を開始します。

ゴールデン・カット・ミーティング

最初の6週間が過ぎると、プロジェクト・リーダーがプロジェクトを評価します。DIはこれまでの活動結果を報告し、進行状況について説明します。



タスク・フォース・ミーティング

この週では地域、もしくは国レベルでDIが集まり、実践的な活動を行います。この活動は地域、もしくは国のリーダーにより計画されます。タスク・フォース・ミーティングは決まった時期はなく、派遣期間中ふさわしいと思われるタイミングで行われます。

休暇と研究の週

この週では、DIは自分の選択で派遣国内を旅行することができます。業務の進行状況やタイミングを考慮して計画し、プロジェクト・リーダーの許可を得て旅行することになります。

ピリオド2：15週間

この15週間の間、DIはこれまでの業務を継続して行い、期間の終わりには自己評価をして最終レポートをまとめ発表します。プロジェクト・リーダーや関係者と一緒に、レポートの内容について議論をします。最後に、これまでの担当業務を次のDIに引き継ぎ、事後研修期間に入ります。

週末

週末の活動は、プロジェクト・リーダー、DI、プロジェクトの責任者で計画を立てます。ひと月の週末の活動例を下記に示します。

- ・ プロジェクトの特別活動やイベントは生徒、スタッフ、DIで行う。
- ・ 地域内の2~5つのプロジェクトで、まとめて活動をしたり、達成度や計画についてミーティングを開いたりする。
- ・ ビルディング・ウィークエンドは全員が参加するプログラムで、建物や外のメンテナンスの修理と建設を行う。プロジェクト・リーダー、DI、その他の担当者が計画を立てて準備し、プロジェクト関係者が参加する。
- ・ 自由に週末を過ごす。

レポート

DI として、下記の内容に関して発表や話し合いを行うことになります。

- ・ 週次レポート
- ・ 月次レポート
- ・ 中間レポート
- ・ 最終レポート
- ・ 「研究の週」で行った事に関するレポート

VI. 最後に

今回は、TCE の仕事に関する一般的な事柄を説明しました。一読したことで、どのような仕事があるか理解して頂き、TCE で活動したいかどうかを考え、出発に向けた準備を始めることができたのではないのでしょうか。



この TCE に関する「プロジェクト詳細」を一読し、次に行うことは、プロジェクト・リーダーに対するプレゼンテーションを準備することです。このプレゼンテーションの準備は、DI が開始してから3ヶ月が過ぎた時にある、「ミッドウェイ・ミーティング」の課題でもあります。

そして、このプレゼンテーションは、チームメイト、担当の指導教員、ヘッドマスターにより審査され、認められた後にプロジェクトリーダーへ送られます。

その後、プロジェクト・リーダーはプロジェクト内の特定した業務範囲、業務計画を派遣の約2ヶ月前に連絡してきます。ですので、この出発までの2ヶ月で精神面、肉体面、スキルなどを鍛え準備を整えることができるでしょう。

あなたが最善の力を発揮し、成功をつかめますように・・・

2008年3月 Humana People to People